

「るるぶ」から“遊んで学ぶ地理ゲーム”が登場 『47 都道府県マスターカード』

2025 年 10 月 30 日（木）発売

JTB グループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社 JTB パブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、『47 都道府県マスターカード』を 2025 年 10 月 30 日（木）に発売いたします。

本商品は、友達や家族と遊びながら都道府県の知識を身につけられる新感覚カードゲーム です。シリーズ累計発行部数 40 万部を突破した人気知育商品『るるぶ都道府県いちばんかるた』の“次のステップ”として、小学生を中心に幅広い世代が楽しめる内容です。

■遊んで学べる「地理×カードゲーム」！

「都道府県の形」「隣接県」「人口」「面積」「特産品」など、社会科の学びに直結する要素をぎゅっと詰め込み、楽しみながら地理の基本を身につけられます。表裏を使った4種類の遊び方で、知識だけでなく考える力・記憶力・瞬発力も鍛えられる“次世代学習カードゲーム”です。

また、持ち運びしやすいサイズなので、旅行先での家族時間にもおすすめです。

■遊び方は4通り！何度でも楽しめる

①おとなりタッチ！

都道府県の隣接県がわかる早取りゲーム。地図感覚が自然と身につきます。

②名物でつなごう

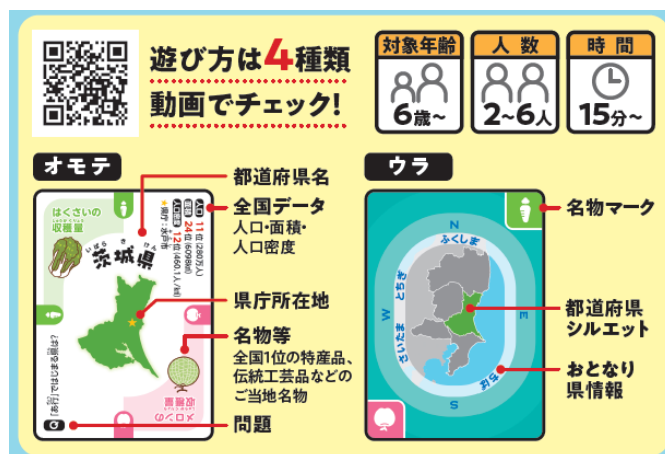
各地の名物を並べるゲーム。都道府県の全国1位の特産品や伝統工芸品を知ることができます。

③あいだの県はどれ？

都道府県の人口・面積・人口密度でバトルするゲームです。

④全国名物ハヤメケ

各地の名物や特産品ジャンルを知って、手札をいち早くなくすゲームです。



■商品の特徴

- ・対象年齢：6歳以上
- ・プレイ人数：2～6人
- ・プレイ時間：15分～
- ・セット内容：カード52枚（都道府県カード47枚＋お手つき札3枚＋親カード1枚＋予備カード1枚）、説明書（B4サイズ）1枚

■ゲームクリエイターからのコメント

野村紹夫 [ROUTE11]

カードゲームは、見たい、当てたい、勝ちたいというお子さまの意欲を、「知りたい」「憶えたい」という自然な学びに誘うことができます。

2つの県はどちらが広い？ 人口はどちらが多い？ では人口密度なら？ 島根と鳥取はどちらが西？ 群馬と栃木は？ 長野と接している県は全部でいくつ？ ゲームを通じてあらゆる角度からの問いが投げかけられます。

都道府県（絵）のスケールを統一しているので、カードを並べただけでも発見がいっぱいです。見馴れた地形も上下ひっくり返すと案外難しく、固定観念が邪魔をして、大人がむしろ苦戦することもある。ご家族や友達とゲームを楽しみながら、学校や社会で役立つ「地理感覚」を身につけてもらえたらと願っています。

■1分で早わかり！遊び方動画もチェック

るぶ公式 YouTube 「【1分でわかる】おとなりタッチの遊び方」

<https://youtu.be/zXaSH036cyY>

<書誌概要>

【書名】『47 都道府県マスターカード』

【定価】1760 円（10%税込）

【仕様】箱サイズ：縦 14.7 x 横 10 x 高さ 2.3 cm

【発売日】2025 年 10 月 30 日（木）

【発行】JTB パブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

【Amazon】<https://www.amazon.co.jp/dp/4533168787>

<お問い合わせ先>

JTBパブリッシング ブランド戦略室 pr-team@rurubu.ne.jp